

野村新世界高金利通貨投信 (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第82期(決算日2014年10月15日) 第83期(決算日2014年11月17日) 第84期(決算日2014年12月15日)
第85期(決算日2015年1月15日) 第86期(決算日2015年2月16日) 第87期(決算日2015年3月16日)

作成対象期間(2014年9月17日～2015年3月16日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2007年11月27日から2017年9月15日までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるING・グローバル・カレンシー・ファンド受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利が高い複数の通貨を選定するうえ当該通貨建ての債券等に実質的に投資し、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ING・グローバル・カレンシー・ファンド受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。	
主な投資対象	野村新世界高金利通貨投信	ING・グローバル・カレンシー・ファンド受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ING・グローバル・カレンシー・ファンド	新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期証券を主要投資対象とします。
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村新世界高金利通貨投信	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準等を勘案し、安定分配相当額のほか、分配原資の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			純 資 産 額
		税 分	込 配 金	騰 落 中 率	
	円		円		百万円
58期(2012年10月15日)	6,460		35	△0.7	40,381
59期(2012年11月15日)	6,501		35	1.2	39,506
60期(2012年12月17日)	6,913		35	6.9	41,025
61期(2013年1月15日)	7,439		30	8.0	43,312
62期(2013年2月15日)	7,790		30	5.1	44,219
63期(2013年3月15日)	7,917		30	2.0	43,755
64期(2013年4月15日)	8,313		30	5.4	44,751
65期(2013年5月15日)	8,297		30	0.2	43,380
66期(2013年6月17日)	7,484		30	△9.4	37,926
67期(2013年7月16日)	7,583		30	1.7	38,005
68期(2013年8月15日)	7,459		30	△1.2	36,622
69期(2013年9月17日)	7,525		30	1.3	36,296
70期(2013年10月15日)	7,595		30	1.3	36,062
71期(2013年11月15日)	7,470		30	△1.3	34,887
72期(2013年12月16日)	7,731		30	3.9	35,182
73期(2014年1月15日)	7,700		30	△0.0	34,468
74期(2014年2月17日)	7,541		30	△1.7	33,196
75期(2014年3月17日)	7,486		30	△0.3	32,497
76期(2014年4月15日)	7,688		30	3.1	32,846
77期(2014年5月15日)	7,727		30	0.9	32,434
78期(2014年6月16日)	7,700		30	0.0	31,850
79期(2014年7月15日)	7,668		30	△0.0	31,244
80期(2014年8月15日)	7,563		30	△1.0	30,371
81期(2014年9月16日)	7,709		30	2.3	30,426
82期(2014年10月15日)	7,532		30	△1.9	29,325
83期(2014年11月17日)	7,970		30	6.2	30,369
84期(2014年12月15日)	7,904		30	△0.5	29,414
85期(2015年1月15日)	7,698		30	△2.2	28,414
86期(2015年2月16日)	7,607		30	△0.8	27,681
87期(2015年3月16日)	7,468		30	△1.4	26,619

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドは、原則として金利水準や為替見通し等を勘案して3ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

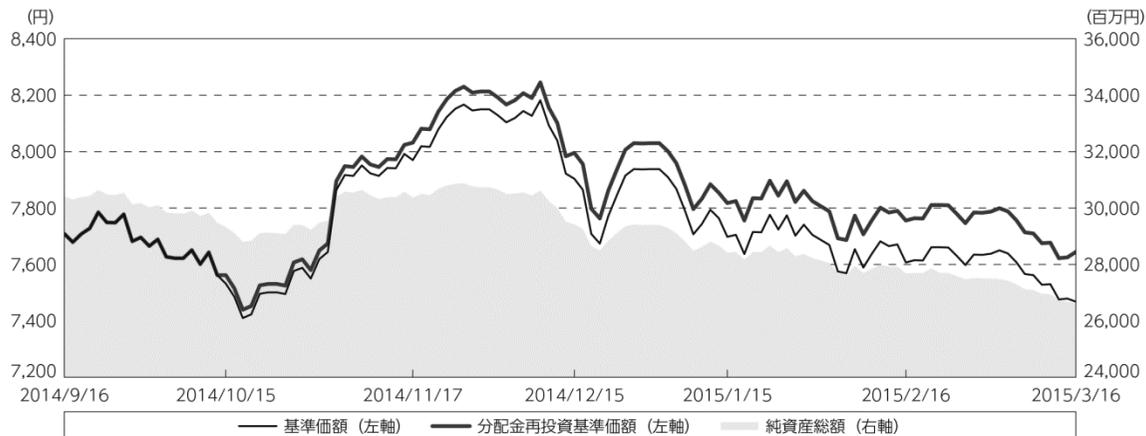
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	
			騰 落	率
第82期	(期 首) 2014年9月16日	円 7,709		% —
	9月末	7,696		△0.2
	(期 末) 2014年10月15日	7,562		△1.9
第83期	(期 首) 2014年10月15日	7,532		—
	10月末	7,644		1.5
	(期 末) 2014年11月17日	8,000		6.2
第84期	(期 首) 2014年11月17日	7,970		—
	11月末	8,150		2.3
	(期 末) 2014年12月15日	7,934		△0.5
第85期	(期 首) 2014年12月15日	7,904		—
	12月末	7,938		0.4
	(期 末) 2015年1月15日	7,728		△2.2
第86期	(期 首) 2015年1月15日	7,698		—
	1月末	7,687		△0.1
	(期 末) 2015年2月16日	7,637		△0.8
第87期	(期 首) 2015年2月16日	7,607		—
	2月末	7,634		0.4
	(期 末) 2015年3月16日	7,498		△1.4

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第82期首：7,709円

第87期末：7,468円 (既払分配金(税込み)：180円)

騰落率：△ 0.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2014年9月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期首の基準価額は7,709円、当作成期末は7,468円となりました。

- ・ 投資通貨の円に対する為替変動
- ・ 保有する債券等からの利息収入

○投資環境

・為替レート

当作成期首は、IMF（国際通貨基金）が世界経済見通しを下方修正したことを受けて世界経済の見通しに不透明感が広がったことや中東情勢などの地政学的リスクが懸念されて投資家のリスク回避姿勢が強まったため、10月半ばまで高金利通貨は円に対して下落しました。しかし、日銀が追加金融緩和を実施すると円が主要通貨に対して下落したため、高金利通貨も円に対して上昇しました。日本の2014年7－9月期のGDP（国内総生産）成長率がマイナス成長になったことやECB（欧州中央銀行）も量的緩和策に踏み切るとの見方から、世界的な低金利環境が長期化するとの見通しが強まり、11月末まで上昇基調が続きました。その後、OPEC（石油輸出国機構）が減産合意に達しなかったことや中国経済に対する不透明感から原油価格などの国際商品市況が大幅に下落したため、再び下落しました。12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）を受けて米国金利に対する不透明感が払しょくされたことは下支え要因となりましたが、年末に行われたギリシャの総選挙で財政再建に否定的な政権が誕生したことが上値を抑えました。ECBによる市場の予想を上回る量的緩和策は下支え要因となったものの、米国の利上げ懸念や、中国やブラジルなどの新興国経済に対する不透明感から当作成期末にかけて高金利通貨は円に対して再び下落しました。

当作成期間の外国為替市場では金融政策の方向性が通貨の動向に影響する傾向が強まり、金融引き締め観測が広がった米ドルに近い動きとなった中国・人民元や、利上げ観測が見られた英ポンドも円に対して堅調に推移しました。一方、原油価格や商品市況の下落を反映して資源国通貨が全体に軟調に推移しました。中でも景気悪化にもかかわらずインフレ対策から利上げが必要となったほか、国債価格付けの引き下げがあったブラジル・リアルが大きく下落したほか、原油価格の下落と利下げを受けてノルウェー・クローネも売られました。

・債券利回り

当作成期間では、高金利通貨国の金融政策は国によってまちまちとなりました。景気の減速に対応してオーストラリア、ノルウェー、インド、トルコなどでは政策金利が引き下げられる一方、インフレ率の上昇に対応するため、ブラジルでは利上げが行われました。インドネシアでは燃料補助金削減による価格の上昇に備えて利上げが行われたあと、原油価格の下落によるインフレ率の低下や景気減速を受けて利下げが行われました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村新世界高金利通貨投信]

[野村新世界高金利通貨投信] は、[ING・グローバル・カレンシー・ファンド] および [野村マネー マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [ING・グローバル・カレンシー・ファンド] の受益証券を概ね高位に組み入れました。

[ING・グローバル・カレンシー・ファンド]

組み入れ通貨について

当作成期間においても引き続き、投資対象10カ国の通貨に原則として均等投資を行いました。投資対象通貨の定期的な見直しのうち、2014年10月には、投資対象10通貨からニュージーランド・ドル、ロシア・ルーブル、チリ・ペソおよびポーランド・ズロチを外し、英ポンド、インドネシア・ルピア、南アフリカ・ランドおよびマレーシア・リングットに入れ替えました。また、2015年1月にはマレーシア・リングットを外し、中国・人民元に入れ替えました。

組み入れ債券の資産配分について

現地通貨建てのソブリン債や、市場規模・流動性等を考慮した上で、選定した通貨建ての債券の代替として、米国ドル・ユーロ建てのソブリン債や高格付け社債と組み合わせて、為替予約取引などを活用し、ファンドの利回り向上に努めました。

組入比率については、ファンドからの継続的な資金流出がある中、市場の動向を勘案しながら投資対象通貨の組入れ比率を高位に維持しました。

デュレーション（金利感応度）*は、利回り変化による債券価格変動の影響を少なくするため、1年程度を維持しました。

*デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

組み入れ債券の信用格付け配分について

市場規模や流動性等を考慮の上、選定した通貨建ての債券等の代替として、米国ドル・ユーロ建ての債券や短期有価証券等と為替予約取引などを活用し、平均格付けでAAA格となる組入れを維持しました。

ポートフォリオの利回り水準について

ポートフォリオの利回り水準は、世界的な低金利環境が続いたことを受けて前作成期からやや低下し、概ね5%程度で推移しました。

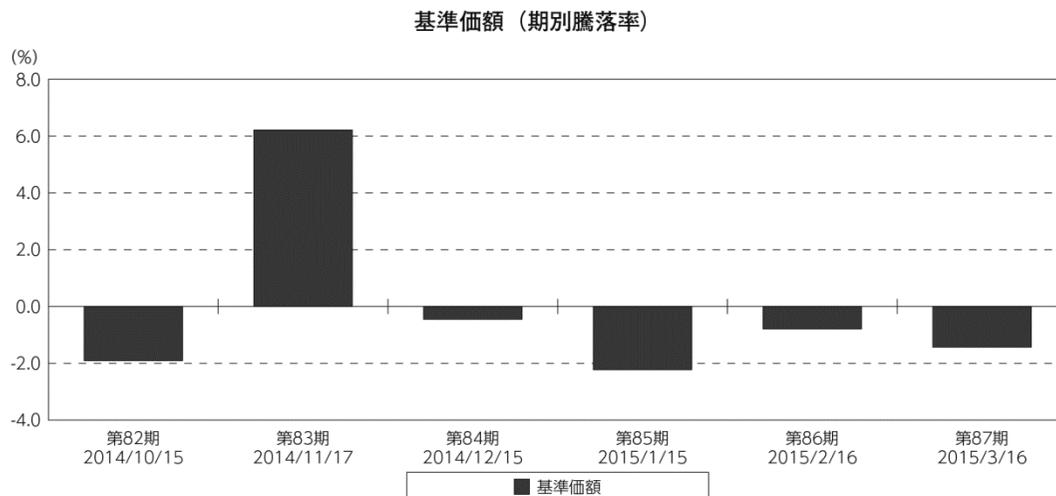
[野村マネー マザーファンド]

国債を中心に残存期間の短い高格付けの公社債やコマーシャル・ペーパー等への投資を行い、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として金利水準や為替見通し等を勘案して3ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり・税込み)

項 目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	2014年9月17日～ 2014年10月15日	2014年10月16日～ 2014年11月17日	2014年11月18日～ 2014年12月15日	2014年12月16日～ 2015年1月15日	2015年1月16日～ 2015年2月16日	2015年2月17日～ 2015年3月16日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.397%	0.375%	0.378%	0.388%	0.393%	0.400%
当期の収益	30	30	30	30	30	28
当期の収益以外	—	—	—	—	—	1
翌期繰越分配対象額	358	370	378	385	393	391

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[野村新世界高金利通貨投信]

ファンドの商品性に従い、[ING・グローバル・カレンシー・ファンド] 受益証券への投資比率を引き続き、高位に維持する方針です。

[ING・グローバル・カレンシー・ファンド]

新興国を含む世界の中で相対的に金利が高い通貨の中から、為替見通しを勘案して複数の通貨を選定し、当該通貨建ての債券等の円ベースでのリターンの追求を図り、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指し運用を行います。当面の投資環境および投資戦略については、以下のような見通しを持っております。

・投資環境

雇用市場の回復を受けて、米国では2015年半ばに利上げが実施されるとの見方が強まっています。ただしインフレ率が落ち着いていることから、利上げは慎重に行われると考えます。一方、日銀の低金利政策は長期化が見込まれるほか、ECBが国債の買い入れを含む量的緩和策を実施したため、世界的な金融環境が緩和した状態が続くと考えます。

こうした投資環境を背景に、短期的には地政学的なリスクに対する懸念などから値動きが大きくなることも想定されるものの、中期的には投資家の高金利通貨に対する需要は今後も継続すると考えられます。

・投資戦略

新興国を含む世界の中で相対的に金利水準が高く、為替見通しが良好な10通貨を選定して投資し、ポートフォリオのデュレーションは原則として0～2年程度を維持します。通貨別の配分については原則として等分とすることを基本とします。また、市場規模や流動性等を考慮の上、選定した通貨建ての債券等の代替として為替予約取引なども活用します。

当ファンドは、引き続き、各対象通貨のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）の変化が市場に与える影響などを十分に注視し、運用を行う方針です。

[野村マネー マザーファンド]

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図る運用を行う方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化の動きについて

店頭デリバティブ取引に関して、将来、国際的に規制の強化等が予定されています。ファンドが投資対象とする外国投資信託が原則として活用する店頭デリバティブ取引（オプション、NDFおよびNDO等を含みます。）が当該規制強化等の対象取引となり、かつ、当該取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合、当該現金等を資産の一部として追加的に保有することとなります。その場合、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年9月17日～2015年3月16日)

項 目	第82期～第87期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 35	% 0.445	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(15)	(0.183)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(19)	(0.245)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	35	0.446	
作成期間の平均基準価額は、7,791円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2014年9月17日～2015年3月16日)

投資信託証券

銘 柄	第82期～第87期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	口	千円	口	千円
ING・グローバル・カレンシー・ファンド	—	—	3,520,360,931	2,850,000

* 金額は受け渡し代金。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2014年9月17日～2015年3月16日)

利害関係人との取引状況

<野村新世界高金利通貨投信>

該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区 分	第82期～第87期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 20,303	百万円 3,298	% 16.2	百万円 50	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2015年3月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第81期末	第87期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
ING・グローバル・カレンシー・ファンド	口 37,630,617,380	口 34,110,256,449	千円 26,493,436	% 99.5
合 計	37,630,617,380	34,110,256,449	26,493,436	99.5

*比率は、純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第81期末	第87期末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 982	千口 982	千円 1,002

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年3月16日現在)

項 目	第87期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	26,493,436	98.8
野村マネー マザーファンド	1,002	0.0
コール・ローン等、その他	332,342	1.2
投資信託財産総額	26,826,780	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末
	2014年10月15日現在	2014年11月17日現在	2014年12月15日現在	2015年1月15日現在	2015年2月16日現在	2015年3月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	29,528,787,796	30,627,080,546	29,622,940,097	28,585,884,964	27,840,437,603	26,826,780,030
コール・ローン等	240,776,833	277,155,043	239,397,221	238,421,283	252,818,097	332,340,603
投資信託受益証券(評価額)	29,187,008,168	30,148,922,642	29,282,539,974	28,346,460,657	27,536,616,501	26,493,436,183
野村マネー マザーファンド(評価額)	1,002,358	1,002,358	1,002,456	1,002,554	1,002,554	1,002,653
未収入金	100,000,000	200,000,000	100,000,000	-	50,000,000	-
未収利息	437	503	446	470	451	591
(B) 負債	203,131,201	257,429,200	208,235,184	171,338,414	158,593,851	206,910,669
未払収益分配金	116,804,907	114,317,073	111,651,093	110,728,047	109,167,260	106,939,439
未払解約金	64,806,957	118,971,770	75,567,897	38,432,155	27,257,555	81,124,588
未払信託報酬	21,467,617	24,082,337	20,965,685	22,124,907	22,115,756	18,801,347
その他未払費用	51,720	58,020	50,509	53,305	53,280	45,295
(C) 純資産総額(A-B)	29,325,656,595	30,369,651,346	29,414,704,913	28,414,546,550	27,681,843,752	26,619,869,361
元本	38,934,969,317	38,105,691,029	37,217,031,078	36,909,349,209	36,389,086,942	35,646,479,731
次期繰越損益金	△ 9,609,312,722	△ 7,736,039,683	△ 7,802,326,165	△ 8,494,802,659	△ 8,707,243,190	△ 9,026,610,370
(D) 受益権総口数	38,934,969,317口	38,105,691,029口	37,217,031,078口	36,909,349,209口	36,389,086,942口	35,646,479,731口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,532円	7,970円	7,904円	7,698円	7,607円	7,468円

(注) 第82期首元本額39,469百万円、第82～第87期中追加設定元本額84百万円、第82～第87期中一部解約元本額3,907百万円、第87期末計算口数当たり純資産額7,468円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額28,885,370円。

○損益の状況

項 目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	2014年9月17日～ 2014年10月15日	2014年10月16日～ 2014年11月17日	2014年11月18日～ 2014年12月15日	2014年12月16日～ 2015年1月15日	2015年1月16日～ 2015年2月16日	2015年2月17日～ 2015年3月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	167,463,374	164,484,420	160,322,248	159,020,784	157,412,882	119,946,673
受取配当金	167,456,782	164,476,495	160,313,185	159,012,098	157,403,549	119,937,998
受取利息	6,592	7,925	9,063	8,686	9,333	8,675
(B) 有価証券売買損益	△ 718,330,996	1,642,062,460	△ 275,139,031	△ 783,391,871	△ 358,468,707	△ 491,956,143
売買益	3,325,740	1,662,412,080	8,667,279	2,761,608	2,894,600	4,203,156
売買損	△ 721,656,736	△ 20,349,620	△ 283,806,310	△ 786,153,479	△ 361,363,307	△ 496,159,299
(C) 信託報酬等	△ 21,519,337	△ 24,140,357	△ 21,016,194	△ 22,178,212	△ 22,169,036	△ 18,846,642
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	△ 572,386,959	1,782,406,523	△ 135,832,977	△ 646,549,299	△ 223,224,861	△ 390,856,112
(E) 前期繰越損益金	△ 8,701,104,767	△ 9,188,073,200	△ 7,341,339,023	△ 7,522,604,810	△ 8,155,277,961	△ 8,311,937,531
(F) 追加信託差損益金	△ 219,016,089	△ 216,055,933	△ 213,503,072	△ 214,920,503	△ 219,573,108	△ 216,877,288
(配当等相当額)	(437,394,203)	(428,252,093)	(418,618,601)	(415,568,568)	(410,707,437)	(402,543,092)
(売買損益相当額)	(△ 656,410,292)	(△ 644,308,026)	(△ 632,121,673)	(△ 630,489,071)	(△ 630,280,545)	(△ 619,420,380)
(G) 計(D+E+F)	△ 9,492,507,815	△ 7,621,722,610	△ 7,690,675,072	△ 8,384,074,612	△ 8,598,075,930	△ 8,919,670,931
(H) 収益分配金	△ 116,804,907	△ 114,317,073	△ 111,651,093	△ 110,728,047	△ 109,167,260	△ 106,939,439
次期繰越損益金(G+H)	△ 9,609,312,722	△ 7,736,039,683	△ 7,802,326,165	△ 8,494,802,659	△ 8,707,243,190	△ 9,026,610,370
追加信託差損益金	△ 219,016,089	△ 216,055,933	△ 213,503,072	△ 214,920,503	△ 219,573,108	△ 216,877,288
(配当等相当額)	(437,394,203)	(428,252,093)	(418,618,601)	(415,568,568)	(410,707,437)	(402,543,092)
(売買損益相当額)	(△ 656,410,292)	(△ 644,308,026)	(△ 632,121,673)	(△ 630,489,071)	(△ 630,280,545)	(△ 619,420,380)
分配準備積立金	957,326,909	985,246,994	990,319,975	1,008,169,391	1,019,686,111	993,559,882
繰越損益金	△ 10,347,623,542	△ 8,505,230,744	△ 8,579,143,068	△ 9,288,051,547	△ 9,507,356,193	△ 9,803,292,964

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2014年9月17日～2015年3月16日)は以下の通りです。

項 目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	2014年9月17日～ 2014年10月15日	2014年10月16日～ 2014年11月17日	2014年11月18日～ 2014年12月15日	2014年12月16日～ 2015年1月15日	2015年1月16日～ 2015年2月16日	2015年2月17日～ 2015年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	145,944,365円	162,287,947円	139,306,291円	136,842,865円	135,244,148円	101,100,233円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	437,394,203円	428,252,093円	418,618,601円	415,568,568円	410,707,437円	402,543,092円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	928,187,451円	937,276,120円	962,664,777円	982,054,573円	993,609,223円	999,399,088円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,511,526,019円	1,527,816,160円	1,520,589,669円	1,534,466,006円	1,539,560,808円	1,503,042,413円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	388円	400円	408円	415円	423円	421円
g. 分配金	116,804,907円	114,317,073円	111,651,093円	110,728,047円	109,167,260円	106,939,439円
h. 分配金(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

○分配金のお知らせ

	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

- ①運用報告書（全体版）について電磁的方法により提供する所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日：2014年12月1日>
- ②書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日：2014年12月1日>
- ③書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日：2014年12月1日>

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2015年3月16日現在)

<野村マネー マザーファンド>

下記は、野村マネー マザーファンド全体(17,655,616千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第87期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	4,339,000	4,339,382	24.1	—	—	—	24.1
	(3,400,000)	(3,399,990)	(18.9)	(—)	(—)	(—)	(18.9)
特殊債券 (除く金融債)	2,007,000	2,016,331	11.2	—	—	—	11.2
	(2,007,000)	(2,016,331)	(11.2)	(—)	(—)	(—)	(11.2)
金融債券	1,460,000	1,461,322	8.1	—	—	—	8.1
	(1,460,000)	(1,461,322)	(8.1)	(—)	(—)	(—)	(8.1)
普通社債券 (含む投資法人債券)	1,000,000	1,000,939	5.6	—	—	—	5.6
	(1,000,000)	(1,000,939)	(5.6)	(—)	(—)	(—)	(5.6)
合 計	8,806,000	8,817,976	48.9	—	—	—	48.9
	(7,867,000)	(7,878,585)	(43.7)	(—)	(—)	(—)	(43.7)

*()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*一印は組み入れなし。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	第87期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
国庫短期証券	第502回	—	500,000	499,999	2015/3/30
国庫短期証券	第508回	—	300,000	299,999	2015/4/27
国庫短期証券	第510回	—	500,000	499,999	2015/5/12
国庫短期証券	第512回	—	500,000	499,998	2015/5/18
国庫短期証券	第514回	—	500,000	499,996	2015/5/25
国庫短期証券	第515回	—	500,000	499,999	2015/6/1
国庫短期証券	第516回	—	300,000	299,998	2015/6/8
国庫短期証券	第518回	—	300,000	299,998	2015/6/15
国庫債券	利付(2年)第327回	0.1	209,000	209,013	2015/4/15
国庫債券	利付(2年)第328回	0.1	250,000	250,042	2015/5/15
国庫債券	利付(2年)第330回	0.2	170,000	170,091	2015/7/15
国庫債券	利付(2年)第331回	0.1	60,000	60,015	2015/8/15
国庫債券	利付(2年)第333回	0.1	50,000	50,024	2015/10/15
国庫債券	利付(5年)第89回	0.4	200,000	200,203	2015/6/20
小	計		4,339,000	4,339,382	
特殊債券(除く金融債)					
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証第338回	1.5	154,000	154,076	2015/3/27
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証第341回	1.3	100,000	100,242	2015/5/29
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証第343回	1.3	171,000	171,606	2015/6/30
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証第345回	1.2	50,000	50,206	2015/7/29
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証第346回	1.4	300,000	301,776	2015/8/26
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証第347回	1.3	352,000	354,241	2015/9/22
首都高速道路債券	政府保証第198回	1.3	10,000	10,034	2015/6/26
首都高速道路債券	政府保証第199回	1.4	50,000	50,300	2015/8/28
阪神高速道路債券	政府保証第144回	1.5	100,000	100,012	2015/3/17
阪神高速道路債券	政府保証第145回	1.4	10,000	10,013	2015/4/20
阪神高速道路債券	政府保証第147回	1.2	50,000	50,207	2015/7/29
阪神高速道路債券	政府保証第148回	1.3	20,000	20,131	2015/9/30
公営企業債券	政府保証第849回	1.5	100,000	100,014	2015/3/20
公営企業債券	政府保証第852回	1.3	160,000	160,552	2015/6/29
日本政策金融公庫債券	政府保証第3回	0.8	30,000	30,091	2015/8/14
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証債第1回	1.5	100,000	101,108	2015/12/25
日本高速道路保有・債務返済機構債券	政府保証債第3回	1.5	100,000	101,254	2016/1/29
関西国際空港債券	政府保証第47回	1.3	150,000	150,459	2015/6/17
小	計		2,007,000	2,016,331	
金融債券					
商工債券	利付第718回い号	0.65	70,000	70,017	2015/3/27
商工債券	利付第720回い号	0.65	30,000	30,033	2015/5/27
商工債券	利付第721回い号	0.55	30,000	30,039	2015/6/26
商工債券	利付第724回い号	0.5	120,000	120,254	2015/9/25
農林債券	利付第718回い号	0.7	100,000	100,019	2015/3/27
農林債券	利付第719回い号	0.7	100,000	100,072	2015/4/27
農林債券	利付第720回い号	0.65	150,000	150,164	2015/5/27
農林債券	利付第722回い号	0.55	100,000	100,161	2015/7/27
農林債券	利付第723回い号	0.55	50,000	50,099	2015/8/27
農林債券	利付第724回い号	0.5	50,000	50,107	2015/9/25

銘	柄	第87期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
金融債券		%	千円	千円	
しんきん中金債券	利付第244回	0.65	100,000	100,016	2015/3/27
しんきん中金債券	利付第245回	0.7	40,000	40,029	2015/4/27
しんきん中金債券	利付第246回	0.65	70,000	70,076	2015/5/27
しんきん中金債券	利付第247回	0.55	50,000	50,063	2015/6/26
商工債券	利付(3年)第146回	0.3	100,000	100,011	2015/3/27
商工債券	利付(3年)第147回	0.3	100,000	100,023	2015/4/27
商工債券	利付(3年)第152回	0.2	100,000	100,058	2015/9/25
商工債券	利付(3年)第153回	0.2	100,000	100,072	2015/10/27
小	計		1,460,000	1,461,322	
普通社債券(含む投資法人債券)					
みずほコーポレート銀行	第20回特定社債間限定同順位特約付	0.71	200,000	200,116	2015/4/20
三菱東京UFJ銀行	第114回特定社債間限定同順位特約付	0.67	200,000	200,101	2015/4/17
三菱東京UFJ銀行	第116回特定社債間限定同順位特約付	0.49	400,000	400,531	2015/7/16
三井住友銀行	第49回社債間限定同順位特約付	0.67	100,000	100,056	2015/4/20
三井住友銀行	第50回社債間限定同順位特約付	0.5	100,000	100,133	2015/7/17
小	計		1,000,000	1,000,939	
合	計		8,806,000	8,817,976	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	第87期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,099,310	% 11.7

* 比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

ING・グローバル・カレンシー・ファンド

2014年3月31日決算

(計算期間：2013年4月1日から2014年3月31日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	円建て英領西インド諸島ケイマン籍外国投資信託
投資対象	新興国を含む世界の国の通貨建ての債券（国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等）およびコマーシャル・ペーパー等の短期証券を主要投資対象とします。また、債券先物、金利先物、為替予約、為替先渡取引等の金融派生商品を利用します。
受託会社兼管理事務 代行会社	BNY メロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッド
投資顧問会社	アイエヌジー・インベストメント・マネジメント・アジアパシフィック・リミテッド（シンガポール）
副投資顧問会社	アイエヌジー・アセット・マネジメント B.V.
副管理事務代行会社	ザ・バンク・オブ・ニューヨーク メロン シンガポール支店
保管受託銀行	ザ・バンク・オブ・ニューヨーク メロン

ING・グローバル・カレンシー・ファンド

貸借対照表

	2014年3月31日現在	2013年3月31日現在
資産	円	円
現金および現金等価物	5,590,204,049	1,091,027,121
公社債評価額	36,081,063,894	44,188,284,323
金融派生商品評価益	1,301,951,212	245,629,956
未収入金	-	1,205,128,443
未収利息	254,992,928	577,691,855
資産合計	43,228,212,083	47,307,761,698
負債		
金融派生商品評価損	20,536,832	113,971,513
未払分配金	210,110,076	258,199,043
未払金	4,916,189,639	-
未払解約金	100,000,000	-
未払信託報酬	14,035,825	17,852,179
その他未払費用	2,716,080	2,393,435
負債合計	5,263,588,452	392,416,170
純資産合計	37,964,623,631	46,915,345,528
受益権口数	46,568,458,824 口	57,377,565,235 口
一口当たり純資産価額	0.8152	0.8177

損益計算書

	2013年4月1日から 2014年3月31日まで	2012年4月1日から 2013年3月31日まで
	円	円
収益		
利息収入	919,250,421	1,142,578,156
収益合計	919,250,421	1,142,578,156
費用		
信託報酬	62,008,565	71,340,306
有価証券等保管費用	4,380,370	2,892,484
ライセンスフィー	63,510	55,342
法務費用	-	35,857
監査費用等	2,479,542	1,924,529
費用合計	68,931,987	76,248,518
投資純利益	850,318,434	1,066,329,638
投資に係る実現純損益および 未実現損益		
投資に係る実現純損益	2,353,409,717	△1,228,031,383
投資に係る未実現純損益	△500,626,888	6,484,226,049
外貨および外国為替予約に係る 実現純損益	△48,485,996	△13,673,444
運用による純資産の増減額	2,654,615,267	6,308,850,860

純資産額変動計算書

	2013年4月1日から 2014年3月31日まで	2012年4月1日から 2013年3月31日まで
運用	円	円
投資純利益	850,318,434	1,066,329,638
投資、外貨および外国為替予約に係る 実現純損益および未実現純損益	1,804,296,833	5,242,521,222
運用による純資産の増減額	2,654,615,267	6,308,850,860
元本異動等		
追加信託設定額	20,000,000	80,000,000
一部解約元本額	△8,890,000,000	△11,645,000,000
分配金額	△2,735,337,164	△3,501,069,774
元本異動等による純資産の増減額	△11,605,337,164	△15,066,069,774
純資産の増減額	△8,950,721,897	△8,757,218,914
期首純資産	46,915,345,528	55,672,564,442
期末純資産	37,964,623,631	46,915,345,528

組入資産の明細（2014年3月31日現在）

外国債券

	数量 (額面)	評価金額 (円)	投資比率 (%)
アメリカ			
US TREASURY N/B 0.25 05/31/2014	42,000,000	4,336,165,136	11.42
TREASURY BILL 0 07/24/2014	40,200,000	4,148,474,868	10.93
US TREASURY N/B 1.875 04/30/2014	39,330,000	4,064,949,735	10.71
US TREASURY N/B 0.25 06/30/2014	37,000,000	3,820,554,546	10.06
TREASURY BILL 0 08/21/2014	37,000,000	3,817,896,687	10.06
TREASURY BILL 0 09/18/2014	21,500,000	2,218,407,679	5.84
TREASURY BILL 0 05/15/2014	20,200,000	2,084,782,186	5.49
US TREASURY N/B 0.5 10/15/2014	18,300,000	1,892,946,032	4.99
US TREASURY N/B 0.25 09/15/2014	18,300,000	1,890,288,575	4.98
		28,274,465,444	74.48
フランス			
FRANCE (GOVT OF) 4 04/25/2014	27,634,715	3,938,180,681	10.37
FRANCE (GOVT OF) 4 10/25/2014	26,640,733	3,868,417,769	10.19
		7,806,598,450	20.56
外国債券合計		36,081,063,894	95.04

為替予約取引

通貨名	買建/売建	評価金額 (円)	投資比率 (%)
米ドル	売建	37,895,672,870	99.82
米ドル	買建	9,043,586,349	23.82
ユーロ	売建	8,159,977,641	21.49
ブラジルリアル	買建	4,046,937,262	10.66
インドネシアルピア	買建	4,019,783,064	10.59
インドルピー	買建	3,954,376,897	10.42
オーストラリアドル	買建	3,914,457,830	10.31
ニュージーランドドル	買建	3,884,626,070	10.23
メキシコペソ	買建	3,831,119,069	10.09
チリペソ	買建	3,820,048,275	10.06
韓国ウォン	買建	3,812,999,143	10.04
ポーランドズロチ	買建	3,789,798,632	9.98
ロシアルーブル	買建	3,785,735,173	9.97
ブラジルリアル	売建	272,199,343	0.72
インドネシアルピア	売建	241,046,905	0.63
インドルピー	売建	121,557,241	0.32
オーストラリアドル	売建	114,569,497	0.30
ニュージーランドドル	売建	89,301,749	0.24
メキシコペソ	売建	37,838,213	0.10

野村マネー マザーファンド

第12期(2014年8月19日決算)
(計算期間：2013年8月20日～2014年8月19日)

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

野村マネー マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

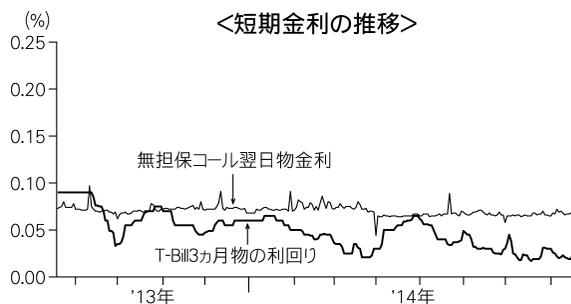
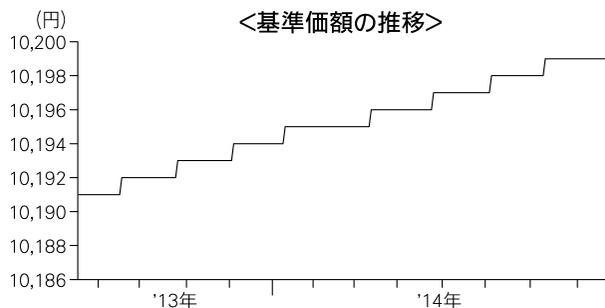
<http://www.nomura-am.co.jp/>

◎運用経過

1. 基準価額の推移

* 基準価額は0.08%の上昇

基準価額は、期初10,191円から期末は10,199円となりました。



○運用環境

国内経済は、2014年4月の消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減の影響を受けつつも、期を通じて底堅く推移した個人消費や、企業収益の改善に伴い緩やかな増加がみられる設備投資などの内需が下支えとなる一方、輸出は弱めの動きとなりました。このような中、日本銀行は、前年比2%の物価上昇を目指す「量的・質的金融緩和」を継続しました。

●無担保コール翌日物金利の推移

概ね0.06%台～0.07%台で推移しました。

●T-Bill (国庫短期証券) 3ヵ月物の利回りの推移

- ・ 期初から2013年9月半ばまでは概ね0.09%台で推移しました。
- ・ 2013年9月末以降、需給の変化を受けて概ね0.02%台から0.07%台の範囲で推移し、期末には0.02%台となりました。

2. ポートフォリオ

- (1) 残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー (CP) 等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図るとの方針のもと、運用してまいりました。
- (2) 今期の運用につきましては、国債を中心に政府保証債や利付金融債、CPによってポートフォリオを構築し、流動性に関しては、債券現先取引やコール・ローンなどにより運用してまいりました。

◎今後の運用方針

残存期間の短い公社債やCP等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図る運用を行なう方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎1万口当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 保 管 費 用 等	0円
合 計	0

* (a) 保管費用等は、期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

◎期中の売買及び取引の状況 (自2013年8月20日 至2014年8月19日)

(1) 公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
国 債 証 券		84,793,709	58,094,433 (28,403,900)
特 殊 債 券		4,391,973	— (1,935,000)
社債券(投資法人債券を含む)		841,662	— (700,000)

* 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

* 単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

* 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(2) その他有価証券

		買付額	売付額
国 内		千円	千円
コマーシャル・ペーパー		1,099,678	— (600,000)

- *金額は受け渡し代金。
 *単位未満は切り捨て。
 *()内は償還等による増減分です。

◎組入資産の明細

(1) 国内(邦貨建)公社債

区 分	期 首					当 期 末						
	組入比率	うちBB格		残存期間別組入比率			額面金額	評価額	組入比率	うちBB格		残存期間別組入比率
		以下組入比率	%	5年以上	2年以上	2年未満				以下組入比率	%	
国 債 証 券	73.4 (60.2)	— (—)	— (—)	— (—)	73.4 (60.2)	2,179,350 (—)	2,179,848 (—)	25.2 (—)	— (—)	— (—)	— (—)	25.2 (—)
特殊債券(除く金融債)	6.6 (6.6)	— (—)	— (—)	— (—)	6.6 (6.6)	2,290,000 (2,290,000)	2,301,511 (2,301,511)	26.6 (26.6)	— (—)	— (—)	— (—)	26.6 (26.6)
金 融 債 券	0.9 (0.9)	— (—)	— (—)	— (—)	0.9 (0.9)	540,000 (540,000)	540,935 (540,935)	6.3 (6.3)	— (—)	— (—)	— (—)	6.3 (6.3)
普通社債券(含む投資法人債券)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	140,000 (140,000)	140,014 (140,014)	1.6 (1.6)	— (—)	— (—)	— (—)	1.6 (1.6)
合 計	80.9 (67.7)	— (—)	— (—)	— (—)	80.9 (67.7)	5,149,350 (2,970,000)	5,162,309 (2,982,460)	59.7 (34.5)	— (—)	— (—)	— (—)	59.7 (34.5)

- * ()内は非上場債で内書きです。
 *組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 *金額の単位未満は切り捨て。
 *—印は組み入れなし。
 *評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
 *残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

国内(邦貨建)公社債銘柄別

種 類	銘 柄 名	利 率	額面金額	評価額	償還年月日
国 債 証 券	国庫債券 利付(2年)第320回	0.1	260,000	260,016	2014/9/15
	国庫債券 利付(2年)第321回	0.1	547,300	547,339	2014/10/15
	国庫債券 利付(2年)第322回	0.1	395,000	395,047	2014/11/15
	国庫債券 利付(2年)第323回	0.1	202,650	202,676	2014/12/15
	国庫債券 利付(2年)第324回	0.1	190,000	190,037	2015/1/15
	国庫債券 利付(2年)第325回	0.1	140,000	140,036	2015/2/15
	国庫債券 利付(2年)第327回	0.1	129,000	129,026	2015/4/15
	国庫債券 利付(5年)第85回	0.7	132,200	132,277	2014/9/20
	国庫債券 利付(5年)第86回	0.6	115,100	115,155	2014/9/20
	国庫債券 利付(10年)第263回	1.6	39,900	39,955	2014/9/20
	国庫債券 利付(10年)第264回	1.5	15,050	15,069	2014/9/20
	国庫債券 利付(20年)第27回	5.0	13,150	13,210	2014/9/22
小 計		—	—	2,179,848	—
特殊債券(除く金融債)	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第331回	1.8	63,000	63,029	2014/8/29
	道路債券 政府保証第334回	1.5	100,000	100,379	2014/11/28
	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第336回	1.4	170,000	170,984	2015/1/28

種 類	銘 柄 名	利 率	額面金額	評価額	償還年月日
特殊債券(除く金融債)	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第337回	1.3	千円 71,000	千円 71,447	2015/2/27
	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第338回	1.5	54,000	54,453	2015/3/27
	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第341回	1.3	100,000	100,927	2015/5/29
	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第343回	1.3	171,000	172,781	2015/6/30
	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第345回	1.2	50,000	50,524	2015/7/29
	首都高速道路債券 政府保証第193回	1.5	100,000	100,139	2014/9/26
	首都高速道路債券 政府保証第195回	1.4	211,000	212,205	2015/1/26
	首都高速道路債券 政府保証第198回	1.3	10,000	10,103	2015/6/26
	阪神高速道路債券 政府保証第141回	1.5	53,000	53,202	2014/11/28
	阪神高速道路債券 政府保証第145回	1.4	10,000	10,087	2015/4/20
	阪神高速道路債券 政府保証第147回	1.2	50,000	50,526	2015/7/29
	公営企業債券 政府保証第842回	1.8	55,000	55,019	2014/8/26
	公営企業債券 政府保証第843回	1.5	30,000	30,048	2014/9/29
	公営企業債券 政府保証第844回	1.6	12,000	12,034	2014/10/28
	公営企業債券 政府保証第845回	1.5	60,000	60,228	2014/11/28
	公営企業債券 政府保証第847回	1.4	100,000	100,572	2015/1/27
	公営企業債券 政府保証第848回	1.3	105,000	105,654	2015/2/24
	中小企業債券 政府保証第182回	1.5	70,000	70,098	2014/9/24
	国民生活債券 政府保証第14回	1.5	375,000	375,359	2014/9/17
	都市再生債券 政府保証第22回	0.4	120,000	120,214	2015/3/10
関西国際空港債券 政府保証第47回	1.3	150,000	151,488	2015/6/17	
小 計		-	-	2,301,511	-
金 融 債 券	商工債券 利付第711回い号	1.0	100,000	100,022	2014/8/27
	商工債券 利付第718回い号	0.65	70,000	70,231	2015/3/27
	農林債券 利付第711回い号	1.05	70,000	70,016	2014/8/27
	農林債券 利付第719回い号	0.7	100,000	100,404	2015/4/27
	しんきん中金債券 利付第237回	1.0	50,000	50,011	2014/8/27
	しんきん中金債券 利付第242回	0.7	50,000	50,130	2015/1/27
小 計		-	-	540,935	-
普通社債券(含む投資法人債券)	東邦瓦斯 第35回社債間限定同順位特約付	0.3	140,000	140,014	2014/9/9
小 計		-	-	140,014	-
合 計		-	-	5,162,309	-

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 国内その他有価証券

区 分	期 首		当 期 末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 -	% -	千円 499,839	% 5.8

* 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 一印は組み入れなし。

* 金額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成 (2014年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	5,162,309	58.5
そ の 他 有 価 証 券	499,839	5.7
コール・ローン等、その他	3,165,958	35.8
投資信託財産総額	8,828,106	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2014年8月19日)現在

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	8,828,106,541
コール・ローン等	3,153,091,003
公社債(評価額)	5,162,309,235
その他有価証券	499,839,922
未 収 利 息	7,954,384
前 払 費 用	4,911,997
(B) 負 債	180,029,000
未 払 金	180,029,000
(C) 純資産総額(A-B)	8,648,077,541
元 本	8,478,942,189
次 期 繰 越 損 益 金	169,135,352
(D) 受 益 権 総 口 数	8,478,942,189口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,199円

◎損益の状況

(自2013年8月20日 至2014年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	24,840,577
受 取 利 息	23,802,394
そ の 他 収 益 金	1,038,183
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 19,039,618
売 買 益	69,649
売 買 損	△ 19,109,267
(C) 信 託 報 酬 等	△ 108,072
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	5,692,887
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	99,189,715
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	209,503,691
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 145,250,941
(H) 計 (D+E+F+G)	169,135,352
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	169,135,352

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注)期首元本額5,198百万円、期中追加設定元本額10,671百万円、期中一部解約元本額7,391百万円、計算口数当たり純資産額10,199円。

◎当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額 百万円
野村アフリカ株投資 マネーブル・ファンド	14
野村米国ハイ・イールド債券投資(マネーブルファンド)年2回決算型	86
野村新中国株投資 マネーブル・ファンド	34
野村日本ブランド株投資(マネーブルファンド)年2回決算型	557
野村新米国ハイ・イールド債券投資(マネーブルファンド)年2回決算型	13
野村ビクテ・ジェネリック&ゲノム マネーブル・ファンド	7
野村RCM・グリーン・テクノロジー マネーブル・ファンド	1
野村新興国消費関連株投資 マネーブル・ファンド	10
野村世界業種別投資シリーズ(マネーブル・ファンド)	34
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーブル・ファンド)	304
野村新エマージング債券投資(マネーブルファンド)年2回決算型	6
野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投資 マネーブルファンド	19
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(マネーブルファンド)年2回決算型	9
野村グローバルCB投資(マネーブルファンド)年2回決算型	4
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(マネーブルファンド)年2回決算型	65
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(マネーブルファンド)年2回決算型	1
野村日本スマートシティ株投資 マネーブルファンド	18
野村世界高金利通貨投資	151
野村新世界高金利通貨投資	0
コインの未来(毎月分配型)	3
コインの未来(年2回分配型)	0
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	0
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	0
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(円コース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(米ドルコース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(ユーロコース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(豪ドルコース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(南アフリカランドコース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(トルコリラコース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(円コース)年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(米ドルコース)年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(ユーロコース)年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(豪ドルコース)年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資(トルコリラコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(ユーロコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(円コース)毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(豪ドルコース)毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(南アフリカランドコース)毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(トルコリラコース)毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(円コース)年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(豪ドルコース)年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資(トルコリラコース)年2回決算型	0

ファンド名	当期末
	元本額 百万円
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投資 Aコース	0
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投資 Bコース	0
野村新エマージング債券投資(円コース)毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資(米ドルコース)毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資(豪ドルコース)毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資(南アフリカランドコース)毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資(中国元コース)毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資(インドネシアルピアコース)毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資(円コース)年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資(米ドルコース)年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資(豪ドルコース)年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資(中国元コース)年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資(インドネシアルピアコース)年2回決算型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(円コース)毎月分配型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(資源国通貨コース)毎月分配型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(アジア通貨コース)毎月分配型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(円コース)年2回決算型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(資源国通貨コース)年2回決算型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(アジア通貨コース)年2回決算型	0
野村高金利国際機関債投資(毎月分配型)	49
野村アジアCB投資(毎月分配型)	0
野村グローバルCB投資(円コース)毎月分配型	0
野村グローバルCB投資(資源国通貨コース)毎月分配型	0
野村グローバルCB投資(アジア通貨コース)毎月分配型	0
野村グローバルCB投資(円コース)年2回決算型	0
野村グローバルCB投資(資源国通貨コース)年2回決算型	0
野村グローバルCB投資(アジア通貨コース)年2回決算型	0
ノムラ新興国債券ファンド(野村SMA向け)	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(円コース)毎月分配型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(米ドルコース)毎月分配型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(豪ドルコース)毎月分配型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(円コース)年2回決算型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(米ドルコース)年2回決算型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(豪ドルコース)年2回決算型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(円コース)毎月分配型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(資源国通貨コース)毎月分配型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(アジア通貨コース)毎月分配型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(円コース)年2回決算型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(資源国通貨コース)年2回決算型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(アジア通貨コース)年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	0
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	0
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	0
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	0
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	0
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	0
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	0

ファンド名	当期末
	元本額
	百万円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	0
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	0
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	0
野村テンプルトン・トータル・リターン Aコース	0
野村テンプルトン・トータル・リターン Bコース	0
野村テンプルトン・トータル・リターン Cコース	0
野村テンプルトン・トータル・リターン Dコース	0
野村高金利国際機関債投信(年2回決算型)	0
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	0
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	0
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	0
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	0
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	0
ノムラ・アジア・コレクション(短期アジア現地通貨建て債券 Aコース)	0
ノムラ・アジア・コレクション(短期アジア現地通貨建て債券 Bコース)	0
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	0
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	0
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	0
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	0
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	0
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	0
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	0
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	0
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	0
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	0
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	0
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	0
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	0
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	0
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	0
野村カルミニャック・ファンド Aコース	0
野村カルミニャック・ファンド Bコース	0
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	0

ファンド名	当期末
	元本額
	百万円
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信(ロシアルブルコース)年2回決算型	0
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	0
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	0
ノムラ THE USA Aコース	0
ノムラ THE USA Bコース	0
ノムラ THE EUROPE Aコース	0
ノムラ THE EUROPE Bコース	0
米国変動好金利ファンド Aコース	8
米国変動好金利ファンド Bコース	0
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	0
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	0
野村グローバルボンド投信 Aコース	0
野村グローバルボンド投信 Bコース	0
野村グローバルボンド投信 Cコース	0
野村グローバルボンド投信 Dコース	0
野村グローバルボンド投信 Eコース	0
野村グローバルボンド投信 Fコース	0
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	0
第1回 野村短期公社債ファンド	0
第2回 野村短期公社債ファンド	0
第3回 野村短期公社債ファンド	0
第4回 野村短期公社債ファンド	0
第5回 野村短期公社債ファンド	0
第6回 野村短期公社債ファンド	0
第7回 野村短期公社債ファンド	0
第8回 野村短期公社債ファンド	0
第9回 野村短期公社債ファンド	0
第10回 野村短期公社債ファンド	0
第11回 野村短期公社債ファンド	0
第12回 野村短期公社債ファンド	0
野村グローバル債券為替ファンド(適格機関投資家転売制限付)	110
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	3,806
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	3,030
グローバル・マルチテーマ・ファンドP ハイブリッド型(適格機関投資家専用)	0
野村DCテンプルトン・トータル・リターン Aコース	0
野村DCテンプルトン・トータル・リターン Bコース	0

*単位未満は切り捨て。

〈お申し込み時の留意点〉

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日(以下「申込不可日」といいます。)があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2015年3月16日現在)

年 月	日
2015年3月	—
4月	2、3、6、24、27、30
5月	1、13、14、22、25、29
6月	1
7月	16、17
8月	7、10
9月	4、7、18、24
10月	—
11月	9、10、11、25、26
12月	24、25

※2015年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ(<http://www.nomura-am.co.jp/>)にも掲載いたしております。